



YOSHIO トーク vol.3
2021/1/24

「ケーナ活動の展開方法、あるいは生き残り方」

ケーナの特徴

- A南米出自の楽器
(先住民文化にルーツあり)
- B単純な構造
- 現在は西洋音階ベースに調律されたものが主流
- 1970年代に日本でブームがあった

A南米の楽器という方向性

- 歴史ロマン ⇔ 西洋の音階ベース
- 現状 ⇔ ケーナの占める立場
- 考えられる展開

B単純な構造という方向性

- 音色の魅力
- 西洋の音階になっている
 - 既存音楽業界へのアクセス
- 消費のしやすさ

最後：YOSHIOの立場と今後

- 実は「フォルクローレ」の愛好家
- 好きな音楽をやりたいという強い意志
- 即興、即興的セッション経験の豊富さ
- アレンジャーとして、作曲者として